

【 】：令和元年度予算

地域における在宅療養体制の確保

【区市町村への支援】

■区市町村在宅療養推進事業【620,000千円】

地域における在宅療養体制の構築を図るため、区市町村が実施する以下の取組を支援

- 在宅医療の提供体制の充実にに向けた先駆的取組への支援
- 地域支援事業交付金対象外経費への支援
- 小児等在宅医療推進事業

■在宅療養環境整備支援事業

在宅医療・介護連携推進事業（ア）～（ク）に関して、地域支援事業交付金対象経費であるが、交付金を活用せず事業を実施する区市町村への支援

■在宅人工呼吸器使用者療養支援事業

【東京都医師会・地区医師会との連携】

■在宅療養に係る多職種連携連絡会の運営【12,306千円】

医療・介護の関係団体による連絡会を運営し、多職種相互の理解促進や連携強化を図るとともに、在宅療養についての都民への理解を促進

■在宅療養研修事業(再掲)

ICTを活用した情報共有の充実

■東京都多職種連携ポータルサイト(仮称)の構築<新規>【30,288千円】

各地域で運用されている多職種連携システムの違いに関わらず円滑に患者情報にアクセスできる共通ポータルサイトを構築し、広域的な連携を促進するとともに、病院との情報共有、病院間の連携にも活用

東京都在宅療養推進会議等の開催

■東京都在宅療養推進会議等の開催

- 東京都在宅療養推進会議WGの開催
- 検討部会(地域で安心して医療を受けられる環境づくり)<新規>
- きめ細かな需給把握及び将来推計<新規>
- 区市町村・地区医師会担当者連絡会の開催

■広域連携支援 東京都地域医療構想調整会議 在宅療養ワーキングの開催

在宅療養生活への円滑な移行の促進

■入退院時連携強化事業【239,113千円】

医療機関における入退院支援に取り組む人材を育成・確保するとともに、入退院時における地域との連携を一層強化

- 入退院時連携強化研修
- 入退院時連携支援事業(病院への補助)

■在宅療養研修事業(再掲)

医療・介護に関わる人材の育成・確保

■在宅療養研修事業【10,329千円】

- 在宅療養推進研修(「在宅療養地域リーダー」の養成)
- 病院内での理解促進研修 ○病診連携研修(相互研修) ○シホ®ジウムの開催

■在宅医療参入促進事業【21,885千円】

訪問診療等を実施していない診療所医師等に対し、在宅医療に関する理解の促進を図るためのセミナー等を開催し、在宅医療への参入を促進

小児等在宅医療に対する取組

■小児等在宅医療推進部会

■小児等在宅医療推進研修事業【5,056千円】

小児医療に関する診療所の医師及び看護師等向けの研修を実施することで、小児等在宅医療を担う人材を育成・確保

■小児等在宅医療推進事業(再掲)

看取り支援に関する取組

■暮らしの場における看取り支援事業【60,893千円】

在宅や施設等の住み慣れた暮らしの場における看取りを支援

- ①本人や家族を含めた関係者の理解の促進
- ②専門知識の提供
- ③環境整備に対する支援